



潮中だより

令和4年10月24日発行 第8号
稚内市立潮見が丘中学校 (Tel:34-3315)

仁 譲 自 立

自ら学び知性をみがく生徒
心情豊かで仲間と共に伸びる生徒
心身ともにたくましく成長する生徒

『学校祭』に見える「中学校3年間の成長」

潮見が丘中学校 校長 齊 藤 康 輔

10月8日…学校祭が稚内市総合文化センターで開催されました。春に開催された「縦割り」でのチーム編成をした運動会とは違い、合唱コンクールにおいて『学級』としての連帯感や取組の成果や課題を見ることが出来ました。更に、中学校3年間の生徒たちの成長が感じられた合唱コンクールでもありました。中学校生活は3年間しかありません。とても短い期間ですが、その間に生徒たちは心も身体も急速に変化していきます。



一つの学年だけを見つめていると、大きな成長の変化に気が付くことはできませんが、今回の合唱コンクールのように各学年学級が一堂に会して同じ活動を行うことで「1年の違い」を目の当たりにすることが出来ます。1年生だけの合唱を2学級…続けて見るだけでは、気が付かない「成長」を2学年・3学年と連続して見ることで、中学校生活3年間の成長の大きさに気が付けたはずです。

3年生の立っていたステージに、2年後は1年生が立っているのです。その時の「姿」がどのようになっているか…顔つきや合唱に向かう姿勢が気迫としてあふれ出しているか…それはわかりません。でも、現3年生の1年前…2年前の姿を知っている保護者や先生方は、成長した姿に「感動」を覚えずにはいられなかったはずです。今年の1年生…合唱の完成度はまだまだ伸びしろのある状況でした。初参加で、いきなりの大舞台…緊張感も強かったと思います。大切なのは、上手にまとめることなく、「来年に向けて」しっかりと「先輩方の姿」を「来年・再来年の自分の姿」として目に焼き付けることが出来たかどうかです。

2年生は、来年自分たちがあのステージで、現3年生以上の感動を聴衆に与えることができるだろうかと真剣に考えることができたかどうかです。

…現3年生は、昨年度までの「悔しさ」をバネに、歌いきりました。3年間の成長の姿をしっかりと見せつけてくれたと私は感じ取りました。合唱コンクールを通じて感じたことは、それぞれの関わり方によって違いはあると思います。しかし、「中学校生活3年間の成長」が見える学校祭であったことは共通理解が図れると感じています。この合唱コンクールも『潮中プライド』です。また一つ『潮中プライド』が刻まれました。ステージ上の生徒たちに、たくさんの拍手を頂けたこと…改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



潮見が丘中学校の様子はホームページからも発信中。

<https://shiomigaoka-j.edumap.jp/> URLかQRコードからご覧ください！



学年行事の思い出

3年生修学旅行



1年生ウォークラリー



2年生宿泊学習



令和4年度学校祭終了しました！

10月8日（土）、稚内市総合文化センターを舞台に本校の学校祭が開催されました。今年度のテーマは、『創意工夫』。学級合唱はもちろんの事、文化部や授業における作品展示発表、生徒会主催行事のすべてにおいて創意工夫して取り組んできました。

約2週間という短い取組期間でしたが、各学級や学年でさまざまなドラマがありました。コンクールである以上結果は出ましたが、どの学級もこの行事を経て大きく成長したと思います。3年生はこれから進路実現に向けて頑張りましょう。学校祭の取組で学んだ学級・学年の団結力があれば何事も乗り越えられると思います。



合唱コンクール結果

1年1組 銀賞
2組 銅賞
2年1組 銀賞
2組 銀賞
3年1組 金賞
2組 金賞

最優秀学級 3年2組

お忙しい中、当日に会場まで足を運んで参観していただいた保護者の皆様、生徒への応援・激励をありがとうございました。

もしよろしければ、以前配布している保護者アンケート（オンライン回答）にも回答いただけると大変助かります。ご協力をお願いいたします。

←最優秀学級 3年2組